

| |
|------------------|
| 留 学 報 告 書 |
|------------------|

記入日:2019年7月 日

| | |
|--------------------------|---|
| 所属学部／研究科・学科／専攻 | 国際日本学部 |
| 留学先国 | オーストラリア |
| 留学先高等教育機関名 (和文及び現地言語) | 和文: マッコーリー大学 現地言語: 英語 |
| 留学期間 | 2019年2月～2019年6月 |
| 留学した時の学年 | 3年生(渡航した時の学年) |
| 留学先での学年 | 3年生(留学先大学で在籍した学年) |
| 留学先での所属学部等 | <input checked="" type="checkbox"/> 特定の学部等に所属しなかった。 |
| 帰国年月日 | 2019年7月7日 |
| 明治大学卒業予定年 | 2021年3月 |
| 留学先大学について | |
| 形態 | <input type="checkbox"/> 国立 <input checked="" type="checkbox"/> 公立 <input type="checkbox"/> 私立 <input type="checkbox"/> その他 |
| 学年暦 | 1 学期:2月下旬～6月下旬 2 学期:8月上旬～12月下旬 3 学期: (記入例/1学期:4月上旬～7月下旬, 2学期:9月中旬～2月上旬) |
| 学生数 | 40209人(2015) |
| 創立年 | 1964年 |

| 留学費用項目 | 現地通貨 (AUD) | 円 | 備考 |
|-----------|------------|---------|---------------------------|
| 授業料 | 0 | 0円 | |
| 宿舍費 | 7200 | 576000円 | 1カ月 1200ドル(96000) |
| 食費 | 1500 | 130000円 | 一カ月 3万弱 |
| 図書費 | 0 | 0円 | |
| 学用品費 | 0 | 0円 | 授業によっては、教科書買う必要がある。 |
| 教養娯楽費 | 10 | 800円 | コピーカード費用 |
| 被服費 | 200 | 16000円 | |
| 医療費 | 60 | 4800円 | |
| 保険費 | | 58121円 | 形態:OHSC、明治大学 |
| 渡航旅費 | 1205 | 96410円 | JETSTAR |
| 雑費 | 300 | 24000円 | 交通費・洗濯費 |
| その他 | 583 | 46572円 | VISA代 |
| その他 | 1500 | 120000円 | 旅行費(メルボルン・アデレード・ゴールドコースト) |
| その他 | | 円 | |
| 合計 | 12558 | 991331円 | AUD 80円換算 |

渡航関連

渡航経路: 行き: 成田・ケアンズ・シドニー 帰り: シドニー・ゴールドコースト・成田

渡航費用

| | |
|---------|-------------------|
| チケットの種類 | 往復チケット |
| 往路 | 東京・ケアンズ・シドニー |
| 復路 | シドニー・ゴールドコースト・東京1 |
| 合計 | 96410 円 |

渡航に際して利用した旅行会社やガイドブックを教えてください。

Expedia: 格安航空券が見つかるサイトです。シドニーまでおよそ 10 時間ほどかかるので、直通で行くことをお勧めします。私は、節約のためジェットスター航空を使用しました。

滞在形態関連

1)種類(留学中の滞在先)(例:アパート、大学の宿舎など)

大学の寮

2)部屋の形態

個室 OR 相部屋(同居人数)

3)住居を探した方法:

マッコーリー大学のサイトの寮のサイトで探しました。

4)感想:(滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス)

マッコーリー大学へ徒歩で通えるのは、学校の期間は便利でした。かつ、学校が始まる前にオリエンテーションが多くあり、友達を学校が始まる前に作れるというのは、寮のメリットだと思います。(macquarie village) しかし、市内から 1 時間と少し離れているので、市内に住むのもお勧めします。友達は相部屋で、寮よりも安い価格で住んでいました。週末を充実したい方は寮以外の場所をお勧めします。

現地情報

1)現地で病院にかかったことはありますか? 大学内の医務室/診療所や付属病院等で医療サービスを受けることは可能でしたか?

利用する機会が無かった

利用した:

2)学内外で問題があったときには誰に相談しましたか。留学先大学に相談窓口はありましたか。

学校内に、学生サポートの場所があったのでわからないことがあったら、サポートの人に助けてもらいました。また、サポートの生徒以外にも、留学生用の窓口があり、書類などでわからないことがあった際は、留学生窓口に行きました。

3)現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか? その際どのように対処しましたか?

犯罪には巻き込まれませんでした。防犯は特にしていませんでした。しかし、夜遅くに外にいる場合はできるだけ一人でいることを避けるようにはしていました。

4)パソコン、携帯電話、インターネット(接続について)現地での利用はいかがでしたか。

(例:寮のインターネット接続が不安定で1週間に1度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェでは WIFI 接続が可能であったので、寮で使用できない時はカフェに行った。)

学校の WIFI は安定かつ早いです。ただ、図書館など人がたくさんいる場所に行くと、たまにインターネットが遅くなることはありました。私の寮は、学校の Wi-Fi を使っていたので、全く問題はありませんでした。また、学校の近くにあるショッピングセンターにも多少遅いですが、WIFI が通っていたため学校のエリアではほとんど Wi-Fi で生活できました。市内に行っても、日本よりもたくさん Wi-Fi がつながるカフェがあります。しかし、基本的にカフェの Wi-Fi はそんなに早くないです。

5)現地での資金調達はどのように行いましたか? (例:現地に銀行口座を開設して日本の親から送金してもらった。銀行口座は現地で外国人登録をしないと開設できない。また、クレジットカードも併用していた。)

半年だけの留学だったので現金で 2500 ドル(およそ 20 万円)ほど持っていきました。残りはすべてクレジットカードで支払いました。クレジットカードは念のため 2 つ持っていきました。基本的にオーストラリアでの生活はクレジットカードがあれば生活できると思います。友達はオーストラリアで銀行を開いている人が多かったです。登録は大変そうでしたが、お金が節約できるうえ、かつ送金が簡単にできるなど、もっておくと留学中のお金の管理が楽になるとは思います。

6)現地では調達できない日本から持っていくべき物があれば教えてください。

基本的に DAISO、無印など日本のものが買えるお店があるので、オーストラリアで手に入らなくて困るようなものは特にないと思います。しかし、日本料理を家で作りたい場合は、基本的なもの(だし等)は日本から持っていくほうが断然安いと思います。全体的に物価が日本に比べても高いので、生活必需品はある程度持っていくことをお勧めします。

7)【授業料負担型の方】授業料の支払方法、支払時期等について教えてください。

卒業後の進路について

| |
|--|
| 1) 進路 |
| <input checked="" type="checkbox"/> 就職 <input type="checkbox"/> 進学 <input type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> その他: |
| 2)進路決定の際に参考にした資料、図書、機関など |
| 特になし。 |
| 3)就職を選択した方は、差し支えなければ内定先を教えてください。また、その企業を選んだ理由も教えてください。(内定を得た企業すべての名前、或は入社すると決定した企業の名前のみでも構いません) ※1～3年生で、就職活動をこれから始める場合は、差し支えなければ現時点で希望する業界、職種等を教えてください。 |
| まだはっきりとはしていませんが、旅行会社、貿易会社等を希望しています。 |
| 4)就職活動中・終了に関わらず、就職活動について感想・アドバイスをお願いします。 (例:留学中の就職活動へ向けた準備、帰国後に就職活動を始めるにあたり注意すること等。就職活動を不安に思い、留学を断念する方もいます。ご自身の経験を踏まえてアドバイスをお願いします。) ※1～3年生で、就職活動をこれから始める場合は、留学経験を通して就職活動に対する意識や希望する就職先の変化等を教えてください。 |
| 留学をして、周りの生徒の意識の高さに驚かされました。大学院への進学を希望している人が多く、文化の差を感じました。留学前は、就職活動に対するプレッシャーで焦っていましたが、留学を終えた今、私は就職活動という道がすべてではないと思いました。また、自分のやりたいことを見つけることの重要性をより感じました。留学経験で得た様々な人生への考え方が自分の将来に対して柔軟に考えられるようにしてくれたと思っています。 |
| 5)進学を選択した方は、差し支えなければ進学先を教えてください。 |
| 6)進学を志す留学希望者に向けたアドバイス(準備、試験対策等)をお願いします。 |
| 7) その他を選択した方は、留学希望者に向けたアドバイスをお願いします。 |

学習・研究活動についてのレポート(履修した科目ごとに記入してください)

| | |
|---|---|
| 1)留学先で取得した単位数合計 | 本学で認定された単位数合計 ※該当項目にチェックのうえ、記入して下さい。 |
| 12 単位 | <input checked="" type="checkbox"/> 単位 <input type="checkbox"/> 単位認定の申請はしません(理由:) |
| 2)以下は留学先で履修した科目についてのレポートです。今後留学をする人たちへのアドバイスも含めてお書き下さい。記入スペースが足りない場合は、A4 用紙で別途作成し、添付してください。 | |
| 履修した授業科目名(留学先大学言語): | 履修した授業科目名(日本語): |
| INTS101 Asia in global context | グローバルな視点から見るアジア地域 |
| 科目設置学部・研究科 | International Studies |
| 履修期間 | 1学期 |
| 単位数 | 3 |
| 本学での単位認定状況 | 単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい) |
| 授業形態 | 講義、チュートリアル(各週一)(チュートリアル、講義形式等) |
| 授業時間数 | 1週間に60分が2回 |
| 担当教授 | Dr Sung-Ae |
| 授業内容 | 各週違うトピック(宗教、戦争、男女格差等)からアジア地域の現状についてレクチャーで学びます。その後チュートリアルで各トピック担当の生徒がプレゼンテーションを行い、その後クラス全体でディスカッションを行いました。 |
| 試験・課題など | Pop-up Quiz Tutorial Presentation (Group work) Literature review Essay |
| 感想を自由記入 | アジアについての勉強で、各授業違う視点からアジアの現状を学ぶことができます。また、日本では学べないような海外視点から日本のことを学ぶことができ、とても面白いです。また、毎チュートリアルでは生徒がディスカッションをするので、他の生徒と意見を交換できるいい機会でした。また、これらに加え日本について自分が発言する機会が多かったので、自分の国についてもっと知ろうというモチベーションにも繋がりました。 |

| | |
|---|--|
| 履修した授業科目名(留学先大学言語): | 履修した授業科目名(日本語): |
| INTS100 Culture, Language, and communication | 文化、言語核から見る異文化コミュニケーション |
| 科目設置学部・研究科 | International studies |
| 履修期間 | 1 学期 |
| 単位数 | 3 |
| 本学での単位認定状況 | 単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい) |
| 授業形態 | チュートリアルと講義(チュートリアル, 講義形式等) |
| 授業時間数 | 1 週間に 60 分が2回 |
| 担当教授 | Dr Maryam |
| 授業内容 | 各授業ごとに一つの国のコミュニケーションの特徴を主に言語、文化的背景から勉強しました。また、チュートリアルでは各自が思う異文化コミュニケーションに対する意見を発し、ディスカッションを行いました。 |
| 試験・課題など | オンラインクイズ、中間エッセイ、最終エッセイ |
| 感想を自由記入 | オーストラリアは、多文化国家だったので、チュートリアルでのディスカッションで様々な文化時背景を持った生徒の意見を聞くことができるのが面白かったです。かつ、他の文化についてのより深い理解を得ることができました。 |

| | |
|---|---|
| 履修した授業科目名(留学先大学言語): | 履修した授業科目名(日本語): |
| ICOM204 International communication campaign | 国際コミュニケーションキャンペーン |
| 科目設置学部・研究科 | Marketing |
| 履修期間 | 1 学期 |
| 単位数 | 3 |
| 本学での単位認定状況 | 単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい) |
| 授業形態 | 講義チュートリアル合体型。(チュートリアル, 講義形式等) |
| 授業時間数 | 1 週間に 120 分が1回 |
| 担当教授 | Dr Usha |
| 授業内容 | 教授が決めた施設について実際に、プロジェクトを各チームが考えます。毎週プロジェクトを進めるために必要なマーケティング戦略についての基礎知識を学び、それを生かし企画書及びプレゼンテーションを行います。今期はインドネシアのタマンピンターという子供教育施設の職員と実際に教授が連絡をとり、環境問題に対してのプロジェクトを各グループが考え、最終週に発表しました。 |
| 試験・課題など | オンラインテスト、個人プレゼンテーション(分析レポート) →自分の調べた NGO 団体のマーケティング戦略分析 グループプレゼンテーション(実際の企画案) |
| 感想を自由記入 | この授業で生徒が考えた企画案が実際に施設で利用される点に授業の面白さを感じました。現実的な企画案をグループで考え、かつそこに学んだマーケティング戦略を組み込むというのは難しかったですが、達成感を感じる授業でした。またインプットした情報を授業の最後でアウトプットできたのはとても良いと思いました。 |

| | |
|-------------------------------------|---|
| 履修した授業科目名(留学先大学言語): | 履修した授業科目名(日本語): |
| Manga and Anime in Global Imaginary | グローバル社会における漫画とアニメ文化 |
| 科目設置学部・研究科 | Japanese study |
| 履修期間 | 1 学期 |
| 単位数 | 3 |
| 本学での単位認定状況 | 単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい) |
| 授業形態 | チュートリアル講義合体型(チュートリアル, 講義形式等) |
| 授業時間数 | 1 週間に 120 分が1回 |
| 担当教授 | Dr Mio |
| 授業内容 | 海外視点から見るアニメや漫画文化の現状、歴史、そして今後について学びました。また、課題点を授業中にディスカッションしました。 |
| 試験・課題など | オンラインディスカッション、オンラインプレゼンテーション、エッセイ(エッセイについてのプレゼンテーションもあり) |
| 感想を自由記入 | 参加者のほとんどが、漫画アニメファンだったので、日本の文化についてディスカッションするのは面白かったです。かつ、海外視点で日本の文化についての意見を聞けるのは面白かったです。 |

| |
|---------------|
| 留学に関するタイムチャート |
|---------------|

留学するまでの準備、試験勉強、留学中、留学後、特に留学に関連して発生した事項を記入してください。例：語学試験の勉強、選考、出願、留学中の中間試験，期末試験，その他イベント等

| | |
|----------------|-------------------------------|
| 2017年 1月～3月 | |
| 4月～7月 | |
| 8月～9月 | TOEFL 受験 |
| 10月～12月 | TOEFL 受験 |
| 2018年 1月～3月 | 留学計画書等、留学申し込み書類の準備 |
| 4月～7月 | 出願 面接 |
| 8月～9月 | JASSO 奨学金申し込み |
| 10月～12月 | 留学中の宿や保険など、出発準備 |
| 2019年 1月～3月 | 留学オリエンテーション 授業申請 中間課題提出 |
| 4月～7月 | 期末試験 |
| 8月～9月 | |
| 10月～12月 | |

留学体験記

| | |
|---------------------------|---|
| 留学しようと決めた理由 | ずっと日本にいたことにより、自分の考え方が狭くなっていると感じたからです。留学をして、自分の視野を広げたいと思いました。また、自分と違う価値観の人と過ごすことが将来の仕事での異文化理解にも役立つと思ったので、学生のうちに異文化に触れておきたいと思ったからです。 |
| 留学のためにした準備、しておけば良かったと思う準備 | 英語の勉強はもちろんですが、そのほかに留学する前に自分の国、留学先の国について調べました。留学中に、他の国の学生から日本について聞かれる機会が多いと思うので調べておくと思いません。日本料理では、基本的にお寿司のイメージが強いので、巻きずしは作れるようにしておいたほうがいいかと思いません。また、他の国の文化について調べておく、異文化理解や会話のきっかけ等になると思いません。授業の申請は留学前にしておいたほうがいいと思いません。申請は早めにする事で、焦る必要がなくなると思いません。また、留学先学校のシステムが明治大学とは異なることが多いと思うので、あらかじめ留学先大学のシステムについて調べておくことをお勧めします。 |
| この留学先を選んだ理由 | 国際関係学のコースがあったためです。かつ、オーストラリアのような多文化国家で、文化について学びたいと考えていたからです。 |
| 大学・学生の雰囲気 | 広大なキャンパスで、穏やかな雰囲気です。朝から、学校の校舎内や、芝生などでコーヒーを飲みながら勉強をしている人がいます。学校の様々な場所にコンセントが設置されているため、学校を歩くと勉強している人を様々な場所で見つけることができます。図書館は大きく、かつ綺麗で常に人がたくさんいます。試験期間は席が取れないほどたくさんの生徒が利用していました。学校の生徒は多文化で、留学生も多いので、学校生活で様々な文化的背景の人と関わることができると思いません。 |
| 寮の雰囲気 | 寮はほとんどが留学生でした。そのため、頻繁に寮のイベントがあり、友達を作る環境としてはとても良かったです。他にも、寮から無料の食事が、特に最初の一週間は多く配布され、助かりました。寮には、パーティー好きの生徒が多く、基本的に毎日どこかしらでパーティーが行われていました。しかし、試験期間には一気に静まり、寮の生徒は一気に勉強モードになります。 |
| 交友関係 | 空港からの無料送迎のバスで知り合った子と友達になり、そこから交友関係を広げ、交換留学生の20人弱のグループの子たちと遊ぶことが多かったです。また他にも寮内の友達のルームメイトと仲良くなり、ドライブなどにも行く機会がありました。友達が人がると、パーティーやごはんと一緒にいく機会が増え、私生活が充実したものになりました。他にも、留学生サークルで他の留学生と会い、旅行に一緒に行ったりもしました。バレーボールサークルにも所属し、毎週友達と一緒に活動することを楽しみました。 |
| 困ったこと、大変だったこと | クレジットカードの上限を超えてしまい、一つのクレジットカードが一か月間使えなくなってしまったこと。現金を持って行っていたものの、少し焦りました。また、授業申請にてこずり、最初の一週間は毎日大学に通い、ひたすら授業申請をしました。早めに終わらせておくことをお勧めします。 |
| 学習内容・勉強について | 国際関係学、日本文化学、マーケティングを勉強していました。毎週課題として出される論文の読み物は、専門用語はもちろんですが、難しい英語かつ量が多かったので、授業の準備にかなり時間を費やしました。プレゼンテーションをする機会が多く、人前に立って英語を話すいい機会になります。わからないことはそのままにせず、教授や友達に確認することをお勧めします。ちゃんと自分が正しいことを行っているか確認することで、成績を確実に取るように工夫していました。 |

| | |
|------------|---|
| 課題・試験について | 課題量は日本に比べ多いです。毎週各授業ごとに、読み物があり、苦労しました。ある授業では、各週の読み物に対する意見を提出し、その後オンラインディスカッションをする課題もありました。これらの毎週の課題に加え、中間や期末の課題がある時は、基本的に週末も勉強をして過ごしました。特に、期末の期間は 2 週間ほぼ家で過ごしました。それぞれの課題ごとに成績が表示されるので、モチベーションにつながりました。 |
| 大学外の活動について | 毎週金曜日に中間一貫校の日本語の授業でボランティアを行いました。生徒のスピーキングの練習や、授業で教える機会もありました。 |
| 留学を志す人へ | 留学に少しでも興味があればぜひやってみることをお勧めします。留学前と留学後の成長は自分の意識次第ではあると思うので、目標を設定するなど留学生生活をより良いものにしようという気持ちを持つことが大切だと思います。言語が伝わらなくて大変なこともあるかもしれませんが、ジェスチャーや辞書などコミュニケーションをする方法はいくらでもあります。めげずに、他の国の人と関わろうと姿勢が重要だと思います。きっと、そのほうが充実した留学生活が待っていると思います。 |

一週間のスケジュール(例)

| | 月曜日 | 火曜日 | 水曜日 | 木曜日 | 金曜日 | 土曜日 | 日曜日 |
|-----|---------|-----------|---------------|-------|-----------|---------|---------|
| 午前中 | 勉強または観光 | 授業 | 授業準備 | 授業 | 日本語ボランティア | 勉強または観光 | 勉強または観光 |
| | 〃 | 授業 | 授業 | 勉強 | 〃 | 〃 | 〃 |
| 午後 | 〃 | 友達とランチ | 友達とランチ | 授業 | 〃 | 〃 | 〃 |
| | 〃 | 授業の復習 | 授業の復習 | 授業 | 〃 | 〃 | 〃 |
| 夕刻 | 〃 | 次の日の授業の準備 | 次の日の授業の準備 | 授業の復習 | バレーボール活動 | 〃 | 〃 |
| 夜 | 〃 | 友達とご飯 | (週によっては)パーティー | 授業の課題 | 友達とご飯 | 〃 | 〃 |